

(様式1号)

【整備費】
備品購入・工事等

記入例（整備費 備品整備・工事等）

書類提出日

当年度助成 令和3年度
翌年度助成 令和4年度

令和4年度共同募金助成申請書

令和3年4月28日

社会福祉法人千葉県共同募金会 会長 様

団体名	社会福祉法人 ○○○会		
団体所在地	〒○○○-○○○○ △△郡□□町○○○ ××-×		
	電話番号	0000-00-0000	F A X 0000-00-0000
代表者 職氏名	理事長 ○○ ○○ 印		
施設名 (施設で申請の場合)	施設種別	就労継続支援B型 名 称 ○○○○○○○○	
施設所在地	〒○○○-○○○○ ▽▽郡○○町□□××× ○○ビル5階		
	電話番号	0000-00-0000	F A X

公印
法人・団体代表者の
角印または丸印
任意団体は個人印可

下記事業に助成を受けたく、関係書類を添えて申請いたします。

様式②で算出した
共同募金助成金額を記入

記

助成申請額 375,000円 (千円未満切捨)

助成内容	整備費 (<input type="checkbox"/> 備品整備 <input type="checkbox"/> 新築・増築・改築 <input type="checkbox"/> 工事・改修・修繕)
助成年度	<input type="checkbox"/> 翌年度 (令和4年度) <input type="checkbox"/> 当年度 (令和3年度・緊急性の高いものに限る)

(該当に☑をつける)

助成申請額の使途内訳 (事業を複数申請する場合は、事業名ごとに記入。)

事業名	助成申請額
① ジャム製造機器の購入・設置 (工事費込)	375,000円
②	
③	

フリガナ 担当者名	△△△△ △△△△ ○○ ○○	連絡先	電話番号 (携帯可)	○○○-○○○○-○○○○
			Eメール	□□□@▽▽.□□
連絡の取れる時間・曜日 月～金 9:30～15:00				
書類送付先 (○で囲む) 法人・団体・施設、その他 ()				

団体概要

法人格 (○で囲む)	社会福祉法人 更生保護法人 財団法人(一般・公益) 社団法人(一般・公益) NPO法人 任意団体(法人格なし)		
法人認可(活動開始)年月日	昭和60年3月31日	職員数	300名
会員数または構成員数	50名(福祉施設の申請は不要)		
施設概要 (施設で申請の場合)	認可年月日	平成3年4月5日	
	施設種別	障害者支援施設	職員数 50名
	定員(登録)	100名(備考)	
	利用者数	85名(備考)	
団体全体の事業内容	障害者を対象とした児童から高齢者までの入所施設および地域で暮らす障害者のための就労移行事業所や就労継続B型事業所、生活介護事業所等通所施設を運営。		
助成金を必要とする理由	法人では、利用者の増加により、来年度新たに2施設を開設する。そのため、資金面で備品を購入することができない。助成金により備品を整備し、利用者、お客様のニーズに対応したい。		
団体の直近 決算状況 (令和2年度)	【社会福祉法人】 法人 単位 貸借 対照表	基本金	200,000,000円
		国庫補助金等特別積立金	300,000,000円
		修繕積立金	400,000,000円
		その他の積立金	円
			円
			円
	次期繰越活動増減差額	500,000,000円	
	純資産の部合計	1,400,000,000円	
	現況 報告書	社会福祉充実残額等の総額	0円
		社会福祉充実計画における計画額合計額	円
【社会福祉法人以外の団体】	経常収入の総額	円	
	経常支出の総額	円	
	次期繰越金	円	

直近の赤い羽根共同募金の助成状況(団体全体) 単位:円 □なし

区分	年度	助成金額	施設名(施設の場合)	事業内容(施設のみ)
共同募金からの助成	H27	1,000,000円	就労移行支援〇〇〇〇	移動販売用軽車両整備
	H18	850,000円	生活介護〇〇〇〇〇	電動ベッド、マットレス
直近3回の助成歴をわかる範囲で記入				

共同募金運動に協力可能な事項(該当するものに☑をつける)

<input checked="" type="checkbox"/> 募金箱設置	<input type="checkbox"/> 街頭募金参加	<input checked="" type="checkbox"/> 募金協力	<input checked="" type="checkbox"/> 赤い羽根自販機設置
<input checked="" type="checkbox"/> 広報(チラシ配布、ポスター掲示、HP・SNS等でのPR) <input type="checkbox"/> その他()			

共同募金助成事業のPR方法(助成が決定した場合の助成明示方法)

整備機器に赤い羽根マークのステッカーを貼付。製造したジャムのラベルに印刷。

事業計画書（整備費《備品整備・工事等》）

申請内容	<input checked="" type="checkbox"/> 備品の整備 <input type="checkbox"/> 建物の新築・増築・改築 <input type="checkbox"/> その他の工事（改修等）	
事業名	ジャム製造機器の設置・購入	新規 <input checked="" type="radio"/> 買替 <input type="radio"/> 改修

事業目的・必要性

事業内容	（現状と整備が必要な理由。利用者数、使用頻度等。箇条書きで記入。）		
	日中生産活動でいちごを栽培。収穫後ジャムを製造、販売。既存の機器は平成20年購入。利用者の増加により、ジャム製造班も増員、製造量も増加しているが、1台の製造機では不足となり、製造班10名は手作業で製造している。お客様のニーズも増えているが対応できないため、新たな製造機器を導入し、生産効率を上げたい。		
①目的 (必要性)			
②内容	備品整備の場合	故障の有無 有・ <input checked="" type="radio"/> 無	法人内での借用 可・ <input checked="" type="radio"/> 不可
実施時期	<input checked="" type="checkbox"/> 令和4年5月～ 令和4年6月予定 <input type="checkbox"/> 未定		

整備計画の内容（2業者以上から見積書を徴し、低価のもの。）

品名・工事内容	数量	単価	金額（税込）円	備考
メーカー名・品名 設置費込	1	500,000	500,000	
合計額（税込）		500,000	500,000	

申請物品所有状況（備品整備の場合は記入。申請施設を含む法人全体のもの。）

物品名	数量	うち 共同募金助成	うち共同募金 以外の寄贈、助成	前年度・今年度 助成、寄贈（予定）
メーカー名〇〇・品名〇〇	2	0	1	0

共同募金助成額 = (総額) 500,000 円 × (助成率) 75% = 375,000 円 (千円未満切捨)

資金計画

収入内訳	金額（円）	備考
共同募金助成金 ①-1 助成成申請額	375,000	上限助成率 <input type="checkbox"/> 50% <input checked="" type="checkbox"/> 75% <input type="checkbox"/> 90% (千円未満切捨)
団体負担金	125,000	
その他（ ）		
合計	500,000	

【注意事項】

- ①助成決定以前に購入・着工した事業は助成対象となりません。
(当年度助成はこの限りではありません。)
- ②助成金は精算払い(後払い)、事業完了後の送金です。
- ③複数の施設を運営する法人の申請は1施設に限ります。
- ④当年度助成と翌年度助成の重複、事業費と整備費の重複はできません。
- ⑤他の補助金、助成金を受ける事業は助成対象外です。

<改修、新增改築等>

- ①見積書には正式法人名、消費税を含んだ総事業費を記載してください。
- ②施工場所、設置物の位置等が確認できる図面や写真を提出してください。

<備品整備>

- ①中古備品、事務用備品(パソコン、プリンター等)は対象外です。
- ②申請備品と同一の見積を2社徴収できない場合は同等(他メーカー可)のもので見積を徴収してください。
- ③共同募金の助成明示、名入れが可能なものは見積額に含めてください。【整備費助成注意点】

【助成事業明示・広報】

共同募金助成事業は寄付者の方からの大切な募金で実施します。寄付者や住民の皆さまに赤い羽根共同募金の助成事業であることがわかるよう、共同募金助成明示にご協力ください。また、事業実施後、整備した備品や建物等を使用しているところがわかる写真、寄付者へのお礼のメッセージをご提出ください。

提出いただいた写真は当会広報、共同募金データベース「はねっと」に使用します。

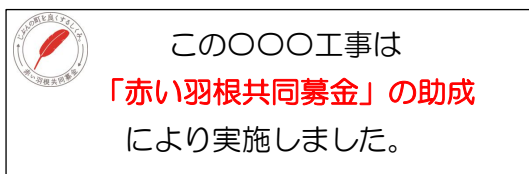
その他ホームページやSNS、広報誌等、また、事業実施時に共同募金助成事業である旨をお知らせください。

赤い羽根マーク、ロゴ、イラスト等データを用意しています。



「はねっと」助成事業画面

【整備費助成(修繕、工事等)明示例】



ありがとうステッカーをご活用ください。
(助成決定時に送付します)

